



6月定例会 6月6日～25日

第32回城下町シンポジウム「さぬき京極大会」で丸亀城に3D
プロジェクションマッピング

主
な
内
容

- 本会議のあらまし 2
- 質疑 3
- 討論 3
- 委員会審査 4～5
- 議案の内容 6
- 審議した議案とその結果 7
- 一般質問 8～14
- 11月に議会報告会 15
- 議会の動き 15
- 新人議員のつづやき 16
- 編集後記 16

6月定例会

一般会計補正予算^ほか

原案のとおり可決

本会議の あらまし

市議会6月定例会は、6月6日から25日まで20日間の会期で開かれました。

初日にまず、四国市議会議長会と全国市議会議長会から永年勤続の功績をたたえ、7名が表彰を受けました。

市長の所信表明に続き、議案第45号から58号までを一括議題とし、提案理由の説明がありました。

その後、議案第59号、60号の監査委員の選任について同意し、議案第61号の公平委員会委員の選任について同意しました。そして議案第62号として、選挙管理委員会委員とその補充員の選挙を行いました。

10日は、提出議案について、

2名が質疑を行い、さらに各常任委員会で詳しく審査することとしました。

11～14日は、市政全般について、22名が一般質問に立ちました。

常任委員会は、教育民生、都市経済が17日に、総務、生活環境が18日にそれぞれ行われ、活発な議案審査が行われました。

25日の最終日は、委員会に付託していた議案の審査結果について、各委員長からいずれも原案承認の報告がありました。

1議員が議案第55号について反対討論を行ったことに伴い、同議案を分離して起立採決し、賛成多数で可決しました。また、その他の議案は、一括採決により原案を可決しました。

次に議案第63号、64号の副市長の選任と固定資産評価員の選任について同意しました。

その後、議案第65号の農業委

員会委員について学識経験委員1名を推薦し、諮問第2号の人権擁護委員候補者の推薦について同意しました。

最後に議員派遣について可決後、議会改革特別委員会と市庁舎整備等特別委員会の2特別委員会を設置し、閉会中も継続して活動することを決定し、今期定例会を閉会しました。

人事案件

今期定例会に提案された人事案件は次の通りです。(敬称略)

▼監査委員(識見を有する者)

山北町 三谷 英昭

▼監査委員(議員選出)

金倉町 松浦 正武

▼公平委員会委員

土器町東 杉之内 護

▼選挙管理委員

飯山町東小川 中尾 恵子

田村町 直江 安俊

本町 馬場 俊夫

綾歌町富熊 丸尾 良一

▼選挙管理委員補充員

川西町北 神崎 幸治

郡家町 小橋 節子

飯山町東坂元 山本久美子

綾歌町岡田上 横山 一弘

▼副市長

土器町東 徳田 善紀

▼固定資産評価員

土器町東 徳田 善紀

▼農業委員会委員

綾歌町岡田下 加藤 正員

所属会派の変更

・吉田正和、水本徹雄議員が会派「市民の声」に入りました。

特別委員会 設置

(◎委員長 ○副委員長)

議会改革特別委員会

◎小野 健一 ○福部 正人

真鍋 順穂 水本 徹雄

神田 泰孝 岡田 剛

中谷真裕美 松浦 正武

横川 重行

市庁舎整備等特別委員会

◎多田 光廣 ○尾崎淳一郎

川田 匡文 佐野 大輔

三宅 真弓 加藤 正員

内田 俊英 片山 圭之

三木 まり

質疑

質問者・項目

太字の項目は要約文を掲載

三木 まり

- ① 一般会計補正予算（コミニティセンター施設整備費、富士見坂団地対策基金）② 税外収入金の延滞金等徴収及び滞納処分に関する条例の一部改正、市税条例の一部改正、後期高齢者医療に関する条例の一部改正、介護保険条例の一部改正、下水道事業受益者負担金条例の一部改正、農業集落排水事業受益者分担金条例の一部改正

中谷真裕美

- ① 工事請負契約の締結（城辰小学校屋内運動場改築工事）② 工事請負契約の締結（総合運動公園野球場夜間照明設置工事）

富士見坂団地

対策基金の趣旨は

③ 三木議員 ゆうとびあ綾歌の多目的ホールの空調機器整備について、なぜ基金でまかなうのか。

か。また、施設整備に当たり、地元の方とどのような意思疎通を図ってきたのか。

A 企画財政部長 富士見坂団地対策基金は、合併前の綾歌町で、昭和60年に同団地の開発業者からの寄附金を原資として設置した基金で、合併後、市が引き継いで基金管理をしている。基金条例の設置目的には、富士見坂団地造成により、増加する行政需要の対応に必要な財源を確保するためと規定されており、今回基金条例に基づいて財源活用させていただく。また本来、基金の活用は、条例に規定した特定目的に基づく活用であり、特定の地域の皆さんの同意や了解を得るといった手続きはなじまないものと考えているが、合併による基金の引き継ぎの経緯も踏まえ、コミュニティから空調施設整備の改修申し出を受け、コミュニティ代表者に同基金の活用について事前に説明させていただいた。

工事請負契約

新労務単価か

④ 中谷議員 国交省は、公共工

事の予定価格の積算に用いる公共工事設計労務単価を大幅に引き上げ、新労務単価が労働者の賃金引き上げや社保の加入促進につながるよう、団体や地方公共団体に要請している。2件の工事請負契約は、新労務単価が反映された契約か。また、野球場夜間照明設置工事の予定価格が、基本計画で示された金額より大幅増になった理由は。

A 都市整備部長 本市の建築工事における設計書の単価の作成方法は、市場単価方式を採用しているため、実勢価格を反映したものである。しかしながら平成25年4月1日以前に契約した工事のうち、旧労務単価で予定価格を積算した契約については、受注者と協議の場を持ち、特例措置に準じた対応をしていきたい。また、金額の増加については、基本設計時は、詳細な設計図は作成せず、積み上げによる積算は行わない。今回、実施設計書による詳細な図面で全ての項目を積み上げ精査したところ、予定事業費が増えた。増額の主な理由は、防災機能の追加や東日本大震災での価格上昇などである。

討論

議案に賛成×反対の意見を表明します。



《反対討論》

尾崎淳一郎

議案第55号 総合運動公園野球場夜間照明設置工事請負契約に反対

理由 基本設計時から4割も増加するということは、通常では考えられない。実施設計時に精査し、入札で4億9245万円になったということだが、到底理解できない。総額35億円を超える野球場建設事業は、税金で進められている。理事者は、市民に理解を得られるよう、普段にも増して透明性を心がける必要がある。増額になった1億4245万円について詳しく説明があったのは7300万円のみで、残りは詳細に説明されていない。増額になった理由を説明するのは当然だが、それ以前に、予算の組み方が大雑把に行われていることが問題である。事業の進め方、予算の組み方、市民への説明責任。いずれの点からもあつてはならない。

委員会審査

一般会計補正予算など
各委員会でも原案承認

6月10日の本会議で議案は各委員会に付託されました。委員会は17日に教育民生と都市経済、18日に総務と生活環境が順次開かれ、市長や副市長をはじめ、関係部課長などが出席し、細部にわたる審査を行いました。

主な質疑、要望は次のとおりです。

教育民生委員会

主な質疑

- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の整備見通しとサービス開始時期は
- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の整備における事業所の採択基準は
- 議案第54号の工事請負は、旧労務単価で設計されているが、特例措置で新労務単価に契約変



飯山幼稚園（仮称）建設予定地

- 更なる場合、いつまでを申し入れの期限としているのか
- （仮称）飯山幼稚園は、飯山の南北幼稚園が統合された幼稚園となるのか

- 幼保一元化など国の制度が変わってきている中で、新幼稚園はどういった施設になるのか
- 城辰小学校屋内運動場は、地域の施設として考えたときに十分な大きさか

主な要望

- 体育館の調度類やトイレなどは、危機管理の観点からメンテナンスなどに配慮していただきたい。

質疑の後、討論はなく、委員会に付託された案件はすべて原案のとおり承認しました。

都市経済委員会

主な質疑

- 農政部会は全部で何人か
- 野球場の照明塔の鉄部に溶融亜鉛メッキを使っているが、他県の球場を参考にしたのか
- 野球場夜間照明設置工事の入札参加資格を総合点数1400点以上とした根拠は
- 制限付き一般競争入札で、市

内業者が入札に参加できなかったことは問題ではないか



建設の進む野球場

質疑の後、討論はなく、委員会に付託された案件はすべて原案のとおり承認しました。

総務委員会

主な質疑

- 富士見坂団地対策基金の取り崩しはどのような経緯で決まったのか
- 基金の用途は、富士見坂団地内のことだけに限定されていないようだが、どこまで認められるのか